

総務課長  
人事課長  
研修担当課長 殿  
全部署部長  
全部署課長

**会 場 専 用**

日経東発第60021423号  
令和5年10月2日

一般社団法人 日本経営協会  
理事長 引野 隆志

**NOMA行政管理講座開催(ご案内)**

# 幹部職員向けメディアトレーニング

## ～謝罪記者会見、不祥事説明会の体験研修～

<令和6年1月24日(水)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

自治体職員の発言は、マスコミのみならずネットユーザー等世間の人々から常に注目されています。同性婚導入やLGBTQの方々への配慮の必要性など、社会環境は日々変化し、価値観や権利意識も昔と大きく違ってきました。そのため、首長や幹部だけではなく一般職員の言動も、世間から問題視される事態がたびたび発生しています。事件・事故や自然災害等のトラブル自体だけでなく、失言やハラスメント、SNSへの不適切な書き込みによる炎上など、自治体職員をとりまくリスクは非常に高まっています。

そこで今回、自治体や企業において25年以上のコンサルタント実績を有する講師による、危機管理広報を実践的に学べる本講座を開催いたします。クライシス発生時、世間からの誤解を避け、信頼されるための説明方法や質問への回答の仕方を、メディアトレーニング(ロールプレイによるシミュレーション)を通して体得していただきます。

時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位多数のご参加をお薦め申し上げます。

敬 具

(9:30から受付)

**日 時**：令和6年1月24日(水) 10:00～16:30

**講 師**：有限会社エンカツ社 代表取締役社長  
(横浜国立大学非常勤講師) 宇於崎 裕美氏

**会 場**：日本経営協会内専用教室  
(東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8)

**参加料**：会員(1名) 34,100円(税込)  
(負担金) 一般(1名) 37,400円(税込)

**申込方法**：①Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。  
②FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。  
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。  
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。  
・お申込みは開催日の5営業日前までお願いいたします。  
・本講座は会場ご参加者のみです。定員になり次第締め切らせていただきます。

**入金方法**：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

**キャンセル**：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。  
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。  
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

**その他**：参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

★JR代々木駅の正面(西口)改札を出て、宝くじ売場と富士そばの間の道を進んで下さい。明治通りを原宿方面に進み、コンビニ・ローソンの先のビルです。

●代々木ゼミナール

JR山手線・総武線・都営大江戸線 代々木駅下車(西口)徒歩7分

<会場案内図>

**お申込みお問合せ先**

**一般社団法人 日本経営協会**

(お問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

本部事務局 企画研修グループ・オンライン開発グループ  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8  
TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130  
E-mail: tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp

▶プログラム◀

1. アイスブレイキング (自己紹介、課題共有)
2. 危機管理広報のポイントと記者会見での注意点
  - ・公務員に対する世間の見方
  - ・クライシスコミュニケーションの本質
  - ・マスコミの非難の矛先
  - ・緊急記者会見の進め方と留意点
  - ・直近の事例研究 (良い例と悪い例)
3. 模擬緊急記者会見実習 (1回目)
  - ・報道資料 (ポジション・ペーパー) 作成
  - ・想定問答作成
  - ・役割分担
  - ・模擬記者会見
  - ・撮影した動画を再生し講評
4. 緊急記者会見の留意点
  - ・態度、姿勢、仕草
  - ・使ってはいけない言葉
  - ・想定外の質問への対応
  - ・司会者に求められる技術

5. 模擬緊急記者会見実習 (2回目)
  - ・報道資料 (ポジション・ペーパー) の修正
  - ・想定問答修正
  - ・役割分担の修正
  - ・模擬記者会見
  - ・撮影した動画を再生し講評

6. 質疑応答

7. 全体ディスカッションとまとめ

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただく場合がございます。

連絡事項

当日は、お手持ちの中で謝罪会見にふさわしいと思われる服装にてご参加ください。

講師紹介

有限会社エンカツ社 代表取締役社長 (横浜国立大学非常勤講師)

宇於崎 裕美 氏

横浜国立大学工学部安全工学科卒。つくば科学万博、株式会社リクルートを経て、米国最大のPRコンサルティング会社バーソン・マーステラの日本支社に十年勤務し、国内外の企業と官庁に対する、危機管理広報を含むパブリック・リレーションズ (PR) 活動全般の企画・実施を手掛ける。  
1997年、有限会社エンカツ社を設立。行政機関、民間企業、大学等にて危機管理広報、緊急時の報道対応演習 (メディアトレーニング) などの研修を多数実施。豊富な知識と経験をふまえた、実践的かつわかりやすい講義に定評がある。

【現在の活動一例】

- ・東京消防庁広報広聴アドバイザー
- ・総務省消防庁消防大学校講師
- ・横浜国立大学非常勤講師 (リスク共生社会創造センター)
- ・失敗学会理事
- ・安全工学会企画委員
- ・九州電力「原子力の業務運営に係る点検助言委員会 原子力コミュニケーション分科会」委員

【活動実績一例】

- ・横浜市危機管理広報アドバイザー
- ・中国電力「原子力安全文化有識者会議」委員

【著書】

- 『公務員の危機管理広報・メディア対応』 (学陽書房)
- 『危機管理広報実践ガイド』 (経営書院) 他多数。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60021423 『幹部職員向けメディアトレーニング』参加申込書

※NOMA記入

令和6年1月24日

会員  一般 (該当欄にレ印)

役所名	所在地		〒	
ご連絡担当者 所属・役職 氏名	TEL		FAX	
	e-mail			
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数	年 ヶ月	<連絡事項欄>
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数	年 ヶ月	

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会のご案内 ③がご不要の場合は□にチェックしてください。

不要